



「学ぶ」という貴重な経験を通して 更なる向上を目指す

奈良佐保短期大学に入学したきっかけは？

前職を退職後、介護施設で働く母の勧めもあり、介護の道に進むことを決めました。そして、公共職業訓練を活用して介護福祉士になれる事を知り、対象校である奈良佐保短期大学の学校見学に参加しました。先生方がとても明るく温かかったので、とても楽しく見学することができ、先生のような介護福祉士になりたいと思い、奈良佐保短期大学を選びました。

公共職業訓練を活用して入学を検討される方へ

入学当初は、若い学生や外国人留学生に囲まれ、大学生活を送ることに不安を感じました。しかし、コミュニケーションを取ることで、新たな価値観に触れることができ、自分の成長にプラスになっています。心配な事は先生や職員の方が手厚くサポートしてくださるので、充実した大学生活を送ることができます。

ぜひオープンキャンパスや学校見学に参加し、奈良佐保短期大学の温かさに触れてみてはいかがでしょうか。

新たな価値観に 触れられる



生活未来科 生活福祉コース
清水 春高さん

「学べる事」は 貴重な経験



生活未来科 食物栄養コース
井上 恵子さん

実際に大学生活や専門的な知識や技術を学んで新しい知識や調理、製菓を学ぶことで大変な時もありました。しかし、一緒に頑張る仲間ができて乗り越えることができました。社会人になってから「学べる事」は本当に貴重な経験で自分自身の成長にも繋がっているので、毎日充実した大学生活を送っています。

卒業後の展望はありますか？

今までの販売や接客の仕事をしてきた経験と栄養の知識を活かして、栄養カウンセリングができるような会社で働きたいと思っています。将来的には栄養カウンセリングやエステを受けられ、身体に優しいスイーツやドリンクを提供できるようなサロンを経営したいです。



地域こども学科
こども保育コース
北川 千奈留さん

保育士を目指そうとしたきっかけは？

10年以上前になりますが、中学校で行った職場体験がきっかけで、それから子どもが好きになりました。子どもが生まれて、育てていく大変さを知りましたが、それと同時に1つずつできる事が増える喜びも知りました。このような喜びと一緒に感じたいと思い、子育てに悩む保護者の相談を聞けるようになりたいと思いました。ナラサホで学んで良かったことは？

現場で働いていた先生や、スクールカウンセラーをしていた先生、制作が得意な先生など専門職の先生方に相談ができる事です。これから現場で働くために、沢山の事を学びたいので現場で働いていた先生がいる事は、すごく大きいことだと思います。



喜びを
一緒に感じたい

更なる 向上を目指して

保育士を目指そうとしたきっかけは？

元々子どもの言語聴覚士として、発達障害や心身障害など何かしら生きていく上で、障害を抱えた子ども達の言葉の発達や摂食嚥下の個別リハビリや親御様支援を行っていました。そこで集団での遊びや技術を必要とされる事が多く、リハビリとはまた違う視点や学びが必要であることを実感したことがきっかけです。

ナラサホで学んで良かったことは？

子どもの発達や障害特性など、改めて勉強する機会に恵まれました。専門職の先生方に出会い専門知識のブラッシュアップや支援への広がりや気づきをいただきました。20年ぶりに、ピアノを練習する日々に戻り、好きな曲を沢山弾けるようになりました。更なる向上を目指して、日々練習に励んでいます。



地域こども学科
こども保育コース
大島 智子さん